

(あて先)富谷市長

事業申請書

I 申請団体について

代表者情報	氏名	代表者については、富谷市在住の富谷塾生であることが要件となります。 ※ グループメンバーについてはこの限りではありません。	
	住所		
	連絡先	TEL :	
		Mail :	
グループの名称			
グループメンバー	氏名	グループにおける役割	
		簡潔にご記載ください。	

※ 行が不足する場合は、適宜追加してください。

II 申請の概要

事業の名称	
事業概要 (200字程度)	「Ⅲ 事業計画」の要約をご記載ください。
事業費	申請額 円 (総事業費 円)

申請額の上限は、30万円となります。  
「Ⅲ 事業計画」の「5 実証にかかる費用」の合計を総事業費に転記してください。

### Ⅲ 事業計画

#### 1 課題設定

今回の募集テーマである「富谷の地域活性化を加速させる！」を実現するためには、現状においてどんな課題があるのかご記載ください。

#### 2 提案内容

「1 課題設定」にて設定した課題に対して、下記を参考にご記載ください。

- ① どんな手段を用いるのか(グループができること)
- ② どんな事業を実施するか(グループで実施すること)
- ③ なぜ課題解決に結びつくのか

記載の際は、具体的な内容となるようにしてください。

#### 3 事業における効果

実証事業を実施することにより、どんな効果が期待できるかをご記載ください。  
※ 数値化できるものは、その根拠を記載願います。

#### 4 事業スケジュール

月	事業実施内容
実証前	
9月	<p>各月において、上期・中期・下期など可能な限り詳細にご記載ください。            ※ 実証事業の終期(目安)は、R6.12.15 となります。</p>
10月	
11月	
12月	

#### 5 実証にかかる費用

支出科目	予算額	内訳
	円	
	<p>支出科目は、下記を参考にご記載ください。            (科目種類)人件費、報償費、旅費、消耗品費、印刷製本費、通信運搬費、            使用料及び賃借料、その他の経費</p>	
	円	
	円	
合計	円	※30万円を超える部分は、申請者の負担となります。

※ 行が不足する場合は、適宜追加してください。

#### 6 実証事業終了後の展望

実証事業を行ったことによる「事業化に向けた目標」や「横展開への取組予定」等をご記載ください。

#### 7 免責事項

- 申請者を含むグループメンバー及び本実証について連携する者においては、暴力団もしくは暴力団員との関係を有する者がいないことを保証する場合は「チェックボックス: 」のクリックをお願いします。  
 ※ Google ドキュメントの場合は、を削除し、と入力願います。